

# 第3回 ICNJ北海道支部日胆ブロック研修会のご案内

謹啓

向夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度、第3回となる日本感染管理ネットワーク（ICNJ）北海道支部日胆ブロック研修会を開催する運びとなりました。本研修は『みんなを守る感染対策』をテーマに昨年の胆振東部地震による災害時の感染対策を特別講演に企画いたしました。また、日胆地区の感染管理認定看護師と地域の施設の感染対策実践者から、日頃の具体的な実践活動を紹介し、教育講演では北海道がんセンターの藤田崇宏先生より「みんなで備える超高齢社会&災害大国ニッポンの感染症」のご講演をいただきます。

多職種による感染対策について、皆様と一緒に学ぶ機会になればと考えております。是非ご参加いただけますようご案内申し上げます。

謹白  
日胆ブロック役員一同

テーマ ● みんなを守る感染対策

日時 ● 2019年9月7日（土曜日） 11:30～

場所 ● グランドホテルニュー王子（苫小牧市表町4-3-1）  
TEL：0144-31-3120（代）

参加費 ● 1,000円

申込み ● 別紙、申込専用紙に必要事項を記載し FAX でお申し込みください。



## プログラム

〈司会進行〉苫小牧市立病院 感染管理認定看護師 松浦 しほみ

11:30～ 開場（受付 / 企業展示 / ポスター掲示）

12:30～ オリエンテーション・開会挨拶

12:40～ **実践活動報告『経管栄養の管理の実際』**

〈座長〉王子総合病院 感染管理認定看護師 小林 稔

〈パネリスト〉松浦 英樹・加藤 美紀・平井 将啓・荒木 大輔・吉野 友紀・齋藤 志奈子

13:10～ 質疑応答

13:20～ **特別講演『災害と感染対策』**

〈座長〉伊達赤十字病院 感染管理認定看護師 松浦 英樹

13:20～ ① 「災害医療救護について ～東日本大震災・胆振東部地震で活動して～」

伊達赤十字病院 看護師長/日本DMAT 木元 早苗 先生

13:50～ ② 「北海道胆振東部地震における現地保健医療活動」

前 苫小牧保健所長 石井 安彦 先生

14:20～ 質疑応答

14:30～ **ポスターによる実践活動発表 / 企業展示 / 休憩**

15:15～ **教育講演「みんなで備える超高齢社会&災害大国ニッポンの感染症」**

〈座長〉市立室蘭総合病院 感染管理認定看護師 荒木 大輔

独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター 感染症内科 藤田 崇宏 先生

16:15～ 質疑応答

16:25～ 閉会の挨拶

代表：齋藤志奈子（苫小牧市立病院）

役員：小林 稔・吉野友紀（王子総合病院） / 松浦しほみ（苫小牧市立病院） / 嶋倉昌貴（苫小牧東病院） / 荒木大輔（市立室蘭総合病院）  
松浦英樹（伊達赤十字病院） / 平井将啓（製鉄記念室蘭病院） / 加藤美紀・伊藤加奈子（日鋼記念病院）

ICNJ北海道支部 支部長：土佐理恵子（市立札幌病院）

# 第3回 ICNJ北海道支部日胆ブロック研修会のご案内

謹啓

向夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度、第3回となる日本感染管理ネットワーク（ICNJ）北海道支部日胆ブロック研修会を開催する運びとなりました。『みんなを守る感染対策』をテーマに昨年の胆振東部地震による災害時の感染対策を特別講演に企画いたしました。また、教育講演では北海道がんセンターの藤田崇宏先生よりご講演をいただきます。

ご多忙中とは存じますが、是非ご出席、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

謹白

## メインテーマ 『みんなを守る感染対策』

日 時 ● 2019年9月7日（土曜日） 11:30～

場 所 ● グランドホテルニュー王子（苫小牧市表町4-3-1  
TEL：0144-31-3120 代）

参加予定人数 ● 150名

協 賛 ● 協賛企業20社募集 展示料 5万円



## プログラム

〈司会進行〉 苫小牧市立病院 感染管理認定看護師 松浦 しほみ

11:30～ 開場（受付 / 企業展示 / ポスター掲示）

12:30～ オリエンテーション・開会挨拶

12:40～ 実践活動報告『経管栄養の管理の実際』

〈座長〉 王子総合病院 感染管理認定看護師 小林 稔

〈パネリスト〉 松浦 英樹・加藤 美紀・平井 将啓・荒木 大輔・吉野 友紀・齋藤 志奈子

13:10～ 質疑応答

13:20～ 特別講演『災害と感染対策』

〈座長〉 伊達赤十字病院 感染管理認定看護師 松浦 英樹

13:20～ ①「災害医療救護について ～東日本大震災・胆振東部地震で活動して～」

伊達赤十字病院 看護師長/日本DMAT 木元 早苗 先生

13:50～ ②「北海道胆振東部地震における現地保健医療活動」

前 苫小牧保健所長 石井 安彦 先生

14:20～ 質疑応答

14:30～ ポスターによる実践活動発表 / 企業展示 / 休憩

15:15～ 教育講演「みんなで備える超高齢社会&災害大国ニッポンの感染症」

〈座長〉 市立室蘭総合病院 感染管理認定看護師 荒木 大輔

独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター 感染症内科 藤田 崇宏 先生

16:15～ 質疑応答

16:25～ 閉会の挨拶

代表：齋藤志奈子（苫小牧市立病院）

役員：小林 稔・吉野友紀（王子総合病院） / 松浦しほみ（苫小牧市立病院） / 嶋倉昌貴（苫小牧東病院） / 荒木大輔（市立室蘭総合病院）  
松浦英樹（伊達赤十字病院） / 平井将啓（製鉄記念室蘭病院） / 加藤美紀・伊藤加奈子（日鋼記念病院）

ICNJ北海道支部 支部長：土佐理恵子（市立札幌病院）

# ポスターセッションプログラム

	No	名前	職種	所属施設	テーマ
1	1	○福地真理子	看護師	市立室蘭総合病院 救急診察室	手指衛生の遵守向上への取り組み
	2	○後藤孝子 浅野純子、尾崎 紫、 宮崎麻美、芹川理恵、 鈴木由梨、宮 典子、 松浦しほみ	看護師	苫小牧市立病院 感染実働チーム看護部 手指衛生グループ	A病院の手指衛生グループの取り組みについて ～手指衛生チェックリストを用いて～
	3	○楠 亜由美	看護師	王子総合病院 東6病棟 (消化器内科・血液腫瘍内科)	手指消毒剤使用量増加へ向けた取り組み ～業務別目標値の設定と見える化による 効果～
2	4	○高橋まりや	看護師	日鋼記念病院 第5病棟西 (消化器内科・循環器内科)	血流感染予防の取り組み ～手順の根拠を理解する～
	5	○東 由香里 鈴木聖子、下川部ひとみ 矢野幸子、加藤幸恵 西 晴美	看護師	伊達赤十字病院 6階病棟 (循環器科・消化器・内科・整形外科)	「血流感染0を目指した取り組み」 ～意識調査からみえてきた課題～
	6	○蠣崎美佳	看護師	製鉄記念室蘭病院 第7病棟 (消化器内科・血液腫瘍内科)	血液腫瘍・消化器内科病棟での 血流感染予防への取り組み
3	7	○小笠原春佳	看護師	日鋼記念病院 ICU・CCU	血液培養の適切な採取を目指して
	8	○南 真由美 菊地真喜、宮本奈美 石黒義人	看護師	伊達赤十字病院 5階病棟 (地域包括ケア病棟)	「血流感染予防の取り組み」 ～擦式アルコールの適正使用を目指して～
	9	○坂田凧彩	看護師	市立室蘭総合病院 HCU	脳神経疾患患者への 尿道留置カテーテル抜去の取り組み
4	10	○那須憲一	看護師	製鉄記念室蘭病院 第6病棟 (整形外科・泌尿器科)	擦式アルコール製剤の使用量増加へ 繋がった要因
	11	○大江知弥 本間有紗、滝沢千央 高沢真由美	看護師	王子総合病院 西5病棟 (脳外科・耳鼻科)	CDアウトブレイクで見つけた改善点 ～オムツ交換手順遵守徹底を目指した 取り組み～
	12	○勝見真由美 目黒詩乃、平 篤子 成田裕子、佐藤希美恵 松浦しほみ	看護師	苫小牧市立病院 感染実働チーム看護部 個人防護具グループ	適切な場面でのPPE装着の取り組み ～弱点を克服し定着するには～